浦山氏ら表彰

平署では二十八日午前十時から自発的に防犯協力会を結成し明るい地域社会の建設に努力して大きな成果をあげている、赤井村青少年問題協議会（会長吉田萬吉氏）古河好間炭鉱連合会補導会並に会長浦山秋義氏、川前村防犯協力会の三団体一個人を表彰記念品を贈る

出初 常磐市消防団では六日午前八時半から出初式を行う、温泉神社境内で祈願祭を行つた後団員が市内を一巡し散会、分団ごとに新年祝賀会をひらく

内郷消防団では六日午前九時から出初式を行う、八坂神社境内で無火災祈願を行つた後団員が市内を一巡し散会する

三和新報

日刊（除日曜・祝祭日）第２００号平市六丁目三和新報社発行電472
支社・支局－東京支局・湯本支社・内郷支社・小名浜支社　12月27日　（1ヵ月50円）
（昭和29年6月17日第三種郵便物認可）

三木、広川、高木氏ら来平

正月三日平公会堂で演説会

全国遊説中の民主党幹部が正月三日来平、午後五時から市公会堂で政見発表演説会をひらく予定で、平自由クラブで準備を進めている　弁士は総務会長三木武吉、顧問広川弘弾、政調会副会長中村梅吉、建設次官田中彰治、運輸次官浜地文平、建設常任委員高木松吉の七氏で、都合によつては常磐市でも獅子吼の予定　なお高木代議士は演説会開催最終打合せのため二十九日来平する

小貫さんら入賞

成人式作文

平市教育委員会では成人の日に成人した人たちに配る記念手拭千二百本の図案と「成人式を迎えて」と題する感想文を一般から募集していたが応募図案八点のうちには優秀作がなく平三中菱沼校長に製作を頼んだ、なお感想文は二十七日優秀作をつぎの通りきめた

小貫ハル子（佃町）小野恵敏（白銀町）志賀美智子（中神谷）石井美登里（道匠小路）

また図案に応募した谷川瀬字吉ノ作横倉一郎さんに努力賞を贈る

四市合併実現か

昨日綜合都市計畫協議

平、内郷、常磐、磐城の四市は常磐綜合開発中枢都市として将来合併の線まで進むものと予想されているが二十六日常磐市役所に四市の市長始め関係者と県から福田計画観光課長が出席して四市綜合都市計画協議会が結成され会長には諸橋平市長　副会長は沼田内郷、矢吹常磐、立花磐城各市長が選出された、そのほか常任委員として各市から五名監事一名の役員が就任する予定で事務所を平市役所内に置いて綜合都市計画を強力に推進することになつた、なお県ではこの都市計画を重要視して具体案を急いでいるが明年一月十八日から六日間都市計画推進協議会を開くことになつている

読売十大ニュースに当選

幸運児は内郷のタバコ屋さん

内郷市藤棚角のタバコ屋の主人と常磐炭鉱製作所労務係佐藤一夫（四二）は読売新聞の二十九年度十大ニュースに応募して見事一等に当選、賞金一萬円と高級ラジオを獲得した、昨年は同製作所労務係の山崎文吉さんが当選しており製作所は二年連続当選のよろこびにわいている

暮れゆく一九五四年

泣いても笑つても一九五四年はあと四日、国をあげて汚職、疑獄にあけデフレの波の間に暮れようとしている。

きのうは今年最後の日曜日とあつてボーナスをふところに街に出た人たちは思い思いの買物や映画をたのしんだ。パチンコ屋は入れ替えた新しい器械で客足を拾い、デフレとはいいながら商店会はやはり相当の書入れをしている。

しかし眼を転じて裏街、裏長屋をのぞいてみると、味なしウドンに身をそばめ、一枚の毛布に一家がちぢこまつている情景もある。

「平署は…を盗炭の疑いで…」と新聞記事は至極冷静に事件を報道しているが、その小さな事件の裏には幾人かの人達の生活のうずきがあるのだ。この二面の現実を我々はどうすればよいのか…。

来年早々選挙が近づいている。この国民のあまりにもかけ離れた明暗を口約ではなく公約としてとりあげ、考えてくれる政治家に期待しよう。

飛火して火事

二十七日午前十時二十五分ごろ好間村中好間字田中農業猪狩森重さん（四〇）方のカヤぶき屋根が燃えているのを通行中の同村中川原農業下坂宗之助さんがみつけ近所民の協力で屋根を二十三坪焼いただけで大事に至らず消し止めた、原因は猪狩さん宅の隣の牛乳販売業鈴木久雄さん（三七）方のボイラーのエントツから飛火したもの損害は十五萬円

石炭ドロ送検

平署では二十五日好間村大字北好間字源平野地一〇小田炭鉱人夫水野キヨ（五七）北好間三反田二七同松平キクヨ（四三）同斎藤タマ（五七）北好間源平野地七同木村アキ（三三）の四名を盗炭の疑いで書類送検した、水野らは七月ころから十一月ころまでの間に十数回にわたり小田炭鉱ズリ捨場から石炭を盗み売却していたもので水野はおよそ二トン（三千円相当）松平は千円、斎藤は千五百円、木村は千五百円相当を盗んでいたもの

カスミ網御用

平署では二十六日午前十時ころ好間村北好間字松坂無職少年A（一八）ら八名を狩猟法違反で検挙、小鳥十九羽を押収した、Aらは同日午前六時ごろから十一時ごろまでの間に同村馬喰沢附近でカスミ網を使つて小鳥を捕[illegible]いたもの

宝海浴場建設きまる

常磐市財産区会は二十六日午前九時から市役所会議室でひらき宝海公衆浴場建設について協議した結果総工費百三十五萬円で成田山下組第六消防分団詰所あとに設置することになつた、建坪二十九坪、木造平家で着工は一月中旬

磐女、磐高優勝

浜通り高校体操競技

福島県石城地区高体連主催の第二回浜通高校体操競技選手権大会は二十六日午前九時から磐高校体育館でひらかれ男子、女子の二部にわかれて行つたが団体および個人賞次の通り

磐（女子高校の部）○団体賞　磐女高B○個人賞　徒手①宮崎恵美子（磐女A）②二階堂章子（磐女A）③鈴木喜枝子（磐女A）平均台①宮崎恵美子（磐女A）②二階堂章子（磐女A）③添田ケイ子（湯高）　平行棒①二階堂章子（磐女A）②宮崎恵美子（磐女A）③鈴木喜枝子（磐女A）　跳箱①宮崎恵美子（磐女A）②二階堂章子（磐女A）③鵜沼玲子（磐女B）（男子高校の部）○団体賞　磐城高○個人賞　徒平1鈴木二郎（磐高）坂本智（磐高）3後藤一郎（磐高）　鉄棒1佐竹康男（双高）2加藤貞男（湯高）3坂本智（磐高）　平行棒1赤津太郎（磐高）2加藤貞男（湯高）3坂本智（磐高）　跳箱1佐竹康男（双高）2後藤一郎（磐高）3鈴木二郎（磐高）

商店界活氣づく

きのう常磐のボーナス日

常磐炭鉱では二十六日職員千名におよそ五千五百万円（一人当り平均五萬五千円）二十五日鉱員一萬名におよそ八千万円（一人当り平均八千円）合計約一億三千五百萬円のボーナスを支給した、昨年にくらべておよそ五分下廻つている、職員の場合は大部分が借金の穴埋めに使われたもようだが、鉱員のボーナスはどつと町に流れ常磐、内郷、平の商店界は少しく活気ずいたが、中小炭鉱不況の折柄購売力は昨年にくらべて引締つていた

児童遊園地はカラ景気

平市観光課では松力岡児童遊園地に観光パノラマやサンタクロースを飾つて遊覧客誘いの宣伝にこれ努めたがここ数日の寒波が祟つて人影はチラホラの閑散ぶり日曜日二十六日の売上げは千二百円という淋しさだつた

商店、映画館ホクホク

きのう本年最後の日曜日

一九五四年もあと四日でパア…あわただしい年の瀬のきのう二十六日は今年最後の日曜日とあつて平市内の商店街や盛り場はボーナス袋の口をゆるめて正月用品を買いあさる客で終日ごつた返した、炭鉱不況にもめげず商店街の総売上げは昨年にくらべて二割から三割五分増しで特価品がとぶように売れ福引券付売出しが人気を呼んで三丁目の某衣料品店はこの日だけで三百萬円を売り上げ不景気風を吹きとばした一方映画館も二本立三本立て興業が客足を吸い込み超満員の盛況、パチンコ屋もクギをひろげて今年最後の出血大サービスにしのぎをけづり新装開店の某パチンコ店は全機開放で十五萬円を売り上げ〃すたれゆくパチンコ〃熱を一気に盛り返した

百合　革袋　百合

成人式は十五日

常磐青年会

常磐市青年連合会では二十六日午後六時から成人式について協議した結果一月十五日に行うことをきめた、成人に対しては証書、名入れ茶わんをおくるほか講演会をひらく

年末に愛の手

上遠野、永井小などから

炭鉱地区学童扶けあい運動の救援物資は県下各地から県教委石城出張所にぞくぞく集つているがクリスマスの二十五日には上遠野小から現金二千円と鉛筆十ダース、永井小から現金一千四十五円、平三小から現金三千二百円、藤間中から現金二千百十五円が贈られてきた、なおこの運動は一月末まで行れる

平一小生も

平一小三年三組斎藤選成君ほか二名の代表は二十六日平福祉事務所を訪れ炭鉱のお友だちにあげて下さいと衣類二十一点、足袋四点、その他カルタや本を寄贈した

小名一中（男）好間（女）優勝

ＹＳＰ卓球

ＹＳＰ杯争奪卓球大会は二十六日平工高でひらき中学校七チーム、高校八チーム、一般六チームが参加したが熱戦の末中学校男子では小名浜一中A、同女子では好間中A高校男子では磐高A、同女子では平商、一般では常磐炭鉱がそれぞれ優勝した、決勝成績次の通り

▼中学校
（男子）小名浜一中A３―０好間中
（女子）好間中A３―２小名浜一中A
▼高校
（男）磐高A３―０磐高B
（女子）平商３―２磐女A
▼一般
常磐炭鉱３―１小名浜公民館

平市の事務取扱い

平市役所では二十八日庁内の清掃をして御用納となるが三十一日までは各課とも半数ずつ出勤して一般事務を取扱う、四日以後は正常勤ム

覚導院　葬送の際は御繁忙中にも拘らず遠路態々御会葬下され且御鄭重なる御香奠を賜り御芳志の程厚く御禮申上げます
早速拝趨の上御禮申上ぐべきところ略儀乍ら紙上を以て御禮申上げます

昭和二十九年十二月二十七日
平市三丁目
男　佐々木芳弘
妻　佐々木チヱ
親戚総代　佐々木光男
根本福太郎
友人総代　諸橋元三郎
野崎滿藏

株式会社丸ほん取締役社長**佐々木俊男**儀葬送の際は御繁忙中にも拘らず遠路態々御会葬下され且御鄭重なる御香奠を賜り御芳志の程厚く御禮申上げます
早速拝趨の上御禮申上ぐべきところ略儀乍ら紙上を以て御禮申上げます

昭和二十九年十二月二十七日
平市三丁目
株式会社　丸ほん
葬儀委員長　大谷武雄
副委員長　馬目勝次郎
従業員代表　小松錦治

家具と漆器
あるか家具店
平市 銀座 電223番

1954さよなら赤札セール

駒奴足袋祭超特価発表！
豆足袋……35円を…32円
合型別珍足袋……70円を…68円
東スクール足袋…140円を130円
錦スクール足袋……90円を…85円
オーバー祭
婦人殿方オーバー……2900円
子供オーバー……1000円より
殿方オーバー5000円以上正札の一割引
実用毛布大廉賣会

贈つて便利 受けて重宝
大黒屋の商品券を御利用下さい
四市五店共通

今年一年間の御愛顧に応えて景品ぬきでその分だけ商品をお安く奉仕致します

ワイシヤツ大会
カネボウワイシヤツ御買上毎に化粧石ケンカタン糸進呈　その他平支店ではGKワイシヤツ御買上毎にクリーニング券を進呈　2000円以上御買上毎にカラー糊進呈
ネクタイ冬の新柄ネクタイ展示発表会
マフラーショール靴下の大会
純毛服地優良綿反大廉賣（平支店）（平本店）
メリヤス製品大特賣会！

平店営業時間年内午後8時迄
皆様の利益を護る店
大黒屋
平本店　平支店　金坂店
湯本店　小名浜店

【週間新語】

歳暮　年の暮の贈物をいう、贈られるものは魚、米粉、そうめんのような食品から日用品まであり、デパートの売場は全部「お歳暮」となつているが、本来は魚を使うのが礼儀でスルメとかタラを使うところもある、小倉市で目ざし百匹を使うという、贈り先は親とか里親のような親方であるのが通例で兵庫県では平素の手伝いの礼として親方から子方に贈り子方からはお返しをしない、一般に贈り物が派手になり政治的な意味まで持つようになつたので廃止しようとする動きが強くなつている

年越　大ミソカから元旦にわたつて年越という、昔かたぎの奥さんは卅一日の夜八時ごろ生花をかざり、元旦の午前〇時にこれをこわして、新らしい花を入れ、午前二時に、もう一度花をいけなおす、終夜起き明かすのが年越の古い形で、除夜の鐘を聞くまで起きているのは昔の名残りである、この夜は神社にこもつて夜を明かす習慣もあるが今では元旦未明に神参りすることですますようになつている、年越ソバを食うのも昔から習慣である

年始回禮　もとは一家一族の間の礼儀で今のように会つたこともないような人の家にまで出掛けるようになつたのは最近のこと本家や親のところに一族が集まつて先祖をまつり生きている親を祝うのが本来の意味で、武家が元旦に配下の者を自分の家に集めたのは忠誠を誓わせるためであつた、年始に行つた先で酒を飲むのは神様と一緒に酒もりをする名残りで九州ではこの酒をナオライという、盆にカチ栗ノシあわび、くし柿などをのせて出されたのに客は一寸手をつけて「いただきました」というのが昔の流儀、朝から晩まで年始で飲み歩いてし飲みつぶれるなどは無礼も甚だしいわけである

門松　正月の飾り物のように考えている人が多いが神様がつくための尊い物というのが本当の意味、お松様とテイネイに呼ぶところもあり岩手県から青森県にかけては家の中に形の良い松を立てる必ずしも松には限らず山口県などでは松を使わない、門松を立てておく期間は一定でなく七日まで又は十五日までというのが多い、先祖が戦いに敗れて落ちのびたのが正月だというので門松を立てない家もある、京都の旧貴族の家には松飾りがないそうだ

常磐　正月の演芸大會
従業員と家族が豪華出演

常磐炭鉱正月の演芸大会は今年は、趣向を変えて各砿独自の計画でそれぞれ素人演芸大会が行われることになつた

二日湯本自治会館昼一回内郷浅野記念館昼夜二回鹿島会館昼一回磐崎会館昼夜二回川平会館昼夜二回、平発電所昼一回

三日鹿島会館夜一回、磐崎会館昼夜二回となつている

湯本砿では二日正午から五時まで五時間にわたるお正月初笑い素人芸能大会が、昼一回行われる、種目は相馬郷士芸術振興会一行十五名そのほか楽団フアイプエースの演奏、従業員と家族百余名による新舞踊、舞踊、漫才、民謡、剣舞曲芸、百面相等バラエテイにとんだもの内郷浅野記念館では二日正午と夜五時から約三時間半にわたる演芸が従業員家族の出演で従業員初笑い歌初め大会として昼夜二回行われる。種目は素人ノド自慢に四十名が出演、三ツの唄東西唄合戦は二十名が出場、バレー、各種手踊、軽音楽など総出演者数二百名を越す豪華番組となつている　またノド自慢三ツの唄等はカネで等級はつけるが賞品は平等ということになつている

鹿島会館では二日午後一時から三時間半の予定で素人だけの演芸が行われるが、出しものは楽団演奏と名士歌合戦（各組織の長）で一時間三十分、鹿島区龍ケ沢区の演劇、通勤区、睦寮による演劇それに福引券が当日入場者に与えられることになつている

スピード違反送検

内郷署では二十四日午後一時から同四時まで全署員が出勤六号国道尼子橋から堀坂までの年末一斉交通取締を行つたところ時速二十五キロに制限されているのに六十キロのスピードをだしていた悪質違反者が三十人にのぼつたので二十五日書類送検した、なお同署では取締を強化し事故防止をはかるため年始にかけて抜打的に続行することになつた

女教諭の資質向上講演

県教組石城支部では一月十四日午前九時から湯本公民館で女の教師の資質向上についての研究会をひらく

常磐短歌会発會式

常磐市短歌会の発表式は一月九日午後二時から湯本公民館でひらくなお月例会は第二土曜日午後六時から創作と研究を行う

菅波氏表彰

内郷市消防団長菅波郡次氏（六二）は二十五日沼田市長から二十二年消防団長に就任して以来団員の指導訓練に努力した功績を見認られ表彰状と記念品を贈られた

今夜の映画（三ー六）

◇聚楽館　誰が為に鐘がなる　ローマの休日　夜六、〇〇

◇世界館　こけざるの壷　あゞ洞爺丸　龍虎八天狗第三部　夜六、三〇

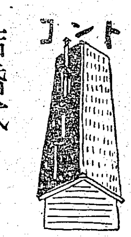
◇平　館　三羽烏奮戦す　東寺の決闘　夜の部六、二〇

◇民　劇　慈悲心鳥　からたちの花　あんみつ姫

◇ひかり座　裁きは終りぬ　真夜中愛情　夜六、一〇

◇第二いわき（二二ー二七）ゴジラ　変化大名

◇つづら映劇（二六ー二八）チヤツカリ夫人　鉄仮面第二部



結婚式

関　渥

孝夫君とマキ子さんは足どりも軽く会社を出た、年が明ければ結婚をするということを会社の人は誰でも認めているのに、矢張り会社の中では思うように話が出来ない会社から外へ出て肩を列べて歩いていると楽しさで身体中が温くなつてくる、おまけに今日は二人とも賞与を貰つたのである、何となく心がハズんでいた

「ネエ、マキちやん」

「ナーニ」

マキ子さんは頼もし気に孝夫さんの顔を見る

「どうだつた」

「何が」

「ボーナスよ」

「アア、予想より一寸良かつたわよ」

「僕もだ、思つていたより多いんで気分が良いんだ、だから今晩はマキちやんに何か買つてやるよ」

「どうも有難う、何を買つてもらおうかな」

マキ子さんは一寸考えていたが思いついたように言つた

「ネエ孝夫さん、私何もいらないその代りお願いがあるの」

「何だい」

マキ子さんはそこでこんな話をした

マキ子さんが四日程前に押入れの中を片づけていたら古めかしい箱が出てきた、何気なく中を見ると古い日記帳が入つている、マキ子さんのお父さんが書いたものである、お父さんとお母さんが結婚をした当時のことがくわしく書いてあつた、それによると父と母は熱烈な恋愛をしたことになつているしかし父の家が貧しいために両方の親たちは強く反対したので二人は世の常のような祝福された結婚をすることが出来なかつた、愛し合う二人は駈落をして新家庭を持つた、幸に母方の方の祖母が同情してくれたので生活の補助はしてもらえたが新婚当時の生活はヒドイものだつたらしい、マキ子さんが生れた時には産婆に払うお礼にも困つたと書いてある、しかしマキ子さんは両親の深い愛情で育てられたのである

「そんなわけでお父さん達は結婚式もやつていないの、だけど私は何の苦労もしないで育てられて勿体ないと思うの、だからね孝夫さん、私へプレゼントして下さつたつもりで私の計画を助けて下さらないかしら」

「いいですよ、あなたのためなら何でもしますよ、ところでその計画つて何ですか」

「お父さん達の結婚式をやつて上げたいんです」

「それはいい、僕も大さんせいですよ」

それから一週間ほど過ぎてからのことである、マキ子さんは会社から早く帰つてきてお父さんとお母さんを誘い出した

「今日はボーナスをもらつたお祝いにお父さんとお母さんに夕食をごちそうするわ」

結婚式といえば出てこないと思つたのでそんな理由をつけた、場所は一流の料亭である

「ヘエ大した所に連れてくるんだね」

何もしらない両親はそんなことを言つていた、座敷の入口に行くと近い親類が十人ほど集まつている

「お目出とうございます」

口をそろえてそういわれると両親は目を丸くして驚いた

「一体どうしたわけなんだね」

「マアいいからお二人であそこに坐つて下さい」

孝夫君はそう言つて二人を正面の金ビヨウブの前にすわらせた

「それでは皆様がお集りになりましたからこれからお父さんとお母さんの結婚式をいたします」

マキ子さんの話を聞いて両親はビツクリしたがマキ子さんはかまわずに話を進めた

「私は小さい時にお母さんの花嫁姿の写真を見たいと思つてお母さんに聞いたところ焼けてしまつたと教えられたことがあります、本当にそう思つていたらお父さんとお母さんは事情があつて結婚式をやれなかつたということをツイこの間知りました、私を今日まで本当に可愛がつて下さつたお父さんとお母さんが結婚式も出来なかつたということは私には本当に悲しいことです―それで孝夫さんと相談して皆さんと共に今日お父さんとお母さんを祝つて上げるためにこの会を開きました」

「そうなんだよ、マキちやんと孝夫さんの二人で私の家に来て相談にのつてくれというから、それは良いことだと私達も皆でお祝いに出掛けてきたんだよ」

お父さんの姉に当る伯母さんはそう言つた

「有難うマキ子、有難う孝夫君皆さんにもお礼の申しようがない」

お父さんは声をつまらせていた、お母さんは手を顔に当てたまま肩をふるわせていた「サアそれでは私がお祝いの謡をやろうかな」、お母さんの弟が高砂を朗々とうたい出した、冬の夜とも思えぬ温い空気が部屋一ぱいに流れていた

同窓生に告ぐ！
今般平市内在住又は勤務の日本大學卒業生同窓会（櫻門会仮称）を創立致したいと存じますので一月十日迄左記連絡所に御申込み下さい
連絡所　平市田町　三井医院
〃　平市二丁目　かみや呉服店
発起人一同

技術の店
時計は大平
湯本

美容と健康に
ビモンカプセル
女性ホルモン＋メチオニン＋綜合ビタミン
峯薬局
常磐市表町

銘菓
平餅
松月堂

パンは開花亭
平市五丁目
電三四二

天婦羅　月廼家
平市南町　電三四四

ミシンはハツピイ
縫の小出で

巴里
社交ダンス
平６

伊勢松坂牛
すき焼
御一人様…………200円

ランチタイム
（午前十一時より午後三時迄）

カレーライス	60円
かきフライライス	60円
メンチボールライス	60円
すき焼き（ライス付）	200円
なべやき	60円

新献立　お好みおでん初めました

居酒屋
まるさ
平市中央通り　電1820

性病科　皮膚病
平市古鍛冶町（県社下）
矢吹医院
電話一、一九三番

お歳暮の贈物は
福山のカバンを

書類入れ	190―4800円
紳士革手袋	550―1300円
婦人革手袋	850―1800円

平市二丁目　TEL 317

開店お知らせ
酒仙房　三平
湯本温泉（観音小路つた本旅館横通り）
電話四六九
（二十六日より開店）
落着いたふん囲気と美人のスペシャルサービスおきがるにお出掛下さい
破格の大サービス
☆☆☆一級酒（口取付）一一〇円
☆☆二級酒（口取付）七〇円
☆ビール（口取付）一三〇円

忘年會、新年會
商談、會合御利用下さい
常磐市湯本横町
松島
電六七番

結核療養所
給食設備完備
結核予防法指定医
呼吸器科
後藤内科
本院　平市古鍛冶町　電一、〇三六
病室　平市月見町五八　電二、一三八

銘菓
いわき八景
桃の井
福島県土産品コンクール壱等賞受賞
平市一丁目
金沢屋
電327